

# 地域政策論

担当者 石川雄一

開講時期 前期 単 位 2

## ●講義の概要

地域政策は、地域の課題や格差を解消するために、地域をデザインする方策です。その在り方はそれぞれの地域の特性や時代の変化によって異なります。講義では、まず地域とは何かを正しく理解し、時代や地域の変化から、これまでどのような政策がとられてきたのか、また市民意識の変化から政策立案の手法がどのように変化してきたのかを、国内の事例を中心に紹介し、講義します。本講義では「地域政策」という用語のうち、「地域」に重点を置いて、主として地理学的なアプローチから講義していきます。

## ●講義の到達目標

- ①地域の概念とは、地域とはどういうものから構成されるのか。
- ②地域政策とはどういうものか。
- ③国内外を含めて地域はどのように変容したか。
- ④地域の変容や時代の流れによって地域政策がどう変化したか。

## ●講義計画

- 第1回：はじめに
- 第2回：地域政策とは
- 第3回：地域の概念
- 第4回：データマップからみる日本の変貌
- 第5回：日本の国土政策
- 第6回：課題発表
- 第7回：人口減少時代の地域問題
- 第8回：産業集積の衰退と再生
- 第9回：地場産業の活性化
- 第10回：新産業の創出
- 第11回：課題発表
- 第12回：離島の課題
- 第13回：地方都市の交通問題
- 第14回：地方分権による地域再生
- 第15回：まとめ

## ●成績評価基準と方法

授業への参加度とレポートの内容により総合的に評価します。

- 評価の割合は、
- 授業への参加度：30%
  - レポートの内容：70%

## ●テキスト又は参考文献

[テキスト]

- ・山崎朗他著『地域政策』中央経済社、2016年（2,400円）

[参考文献]

- ・家中茂、藤井正、小野達也、山下博樹編著『新版 地域政策入門－地域創造の時代に』ミネルヴァ書房、2019年（3,000円）
- ・山川允夫編著『日本経済と地域構造』原書房、2014年、(3,500円)
- ・阿部和俊・山崎亮著『変貌する日本のすがた-地域構造と地域政策』古今書院、2004年（2,300円）
- ・戸所隆著『地域政策学入門』古今書院、2000年（2,400円）

## ●受講上の留意点

テキスト以外にも資料を配布します。各自予習を心がけてください。また3回、テキスト及びあらかじめ配布した資料をもとに授業中にプレゼンテーションをしてもらいます。

また少人数なので、欠席の際は事前にメール等で連絡してください。